

(参考様式4)

事業所名 グループホーム風の丘

## 目標達成計画

作成日: 令和 7年 3月 30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	10時、15時はお茶(飲み物)の時間にしている。しかし、利用者に自己決定していただく飲み物の選択肢が少ない。	利用者が好きな飲み物を飲むことができ、楽しいひとときを過ごすことができる方法を検討する。	飲み物のメニュー表を作り、利用者が飲みたい飲み物の自己決定ができるよう支援していく。	6ヶ月
2	13	日々の介護業務の中で、否定的言動等、個人の「価値観」で判断している場面がある。	専門職として、利用者の権利を守る。そして、その人らしい生活を送ってもらうために、「倫理」に基づいた行動ができるようになる。	内部研修を行い、日本介護福祉士会倫理綱領、行動規範を周知する。そして、職員全員に習得してもらう。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。